

http://www.minamih.net/



13・3・16(土)  
南NEWS NO72

卒業式は3月22日です。もうカウントダウンです。今日は男子6年生チームの最後の大会参加、葉山6年生お別れ大会です。仲良しのチームとの試合もあります。6年間のまとめの試合です。南で学んだことを全部出し切ってください。サッカーを楽しみながら試合も勝って、思い出の一つ付け加えてほしいと思います。みんなならできます。チームメイトとコーチのみなさんとお家の人とハイタッチする場面を期待していますよ。

by 南のアンパンマン



## 再見大会 6年生お別れ大会

2013.2.24 上柚木競技場

八王子最後の公式戦、2チームで臨みますが、両方ともに勝つことを目当てにしました。

◆1試合目 南八王子 SC-2 2-1 UNO FC (前半 2-0)  
得点 平山君 2

開始早々栗橋君が仕掛けます。そして、相手クリアボールを平山君が胸でトラップ、そのままドリブルからシュートし20秒で1点を取りました。

右MFの小山君はよく走り、何度も右深くまで切り込みます。サイドバックの西川君から小山君、平山君、そしてスペースに走りこんだ小山君へとつないで右からクロスを上げた攻撃は息の合った素晴らしいプレーでした。



対UNO 平山君のドリブル突破

関矢君は、春から皆でまじめに繰り返してきた"前カットから強くドリブルに入ることを狙うプレー"を何度も何度も繰り返しチャレンジしてくれたことがうれしかったです。ガッツの関谷復活です。

10分、キーパーへ落としたボールを黒沢君が好判断から西川君へつなぎ、西川君のポストへのパスを栗橋君がスルーして平山君が受け、相手をドリブルで抜いて2点目を決めました。

後半、松宮君が積極的にドリブルとワンツーを仕掛けます。阿部君は左サイドの裏を狙います。しかし、あと一歩でシュートに持ち込めないところ、センターバックの谷口君が得意の切れのあるドリブルでみるみる相手をおかわしゴール前へ、最後の一人をおかわしてシュート！と思いきや、空振りをしました。

終了間際、平山君から相手ディフェンダーの裏に栗橋君狙いで一発パスを出しますが、惜しくもあと一歩のところまでキーパーに先に取りられてしまいました。

「絶対に勝つ！」というよりは「楽しいサッカー」という選手たちの思いが見られたゲームでした。

1試合目のチームは目当てどおり勝ちました。あとはもう1チームに目当てを託します。

◆2試合目 南八王子 SC-1 4-1 小宮 SC (前半 3-0)  
得点 片寄さん 坂本君 小林君 大塚さん

最初のチームが開始20秒で点を決めていることもあって、こっちはもっと早く

取ってやろうという意気込みで、その役目は森久保君に託されました。しかし、キックオフのボールを小林君が落として森久保君が狙ったシュートは大きくゴールをそれてしまいました。



その1分後、いい形でボールを持った小林君が左サイドの好位置に走りこんだ片寄さんにパスを出し、ワンタッチでドリブル、狙い澄ましたシュート、最初に役目を果たしたのは片寄さんでした。

2点目は、右サイドを大塚さんがドリブルで持ち込めましたが、相手ゴール前で坂本君が粘り強くボールに絡み、もう一度取り返してそしてシュートを決めました。坂本君のうれしい公式戦初ゴールです。

この日の赤田君は守備に徹していて、右に左に走り相手の攻撃を防ぎます。ところが、一瞬のすきを突かれ、相手ゴールキックがそのまま裏に抜け、走りこんだ相手とキーパーが1対1になるかと思った瞬間、キーパーの小笠原君が立っていたのは、なんと最後のディフェンダーの位置、みごと得意の1対1のディフェンスでクリアしました。

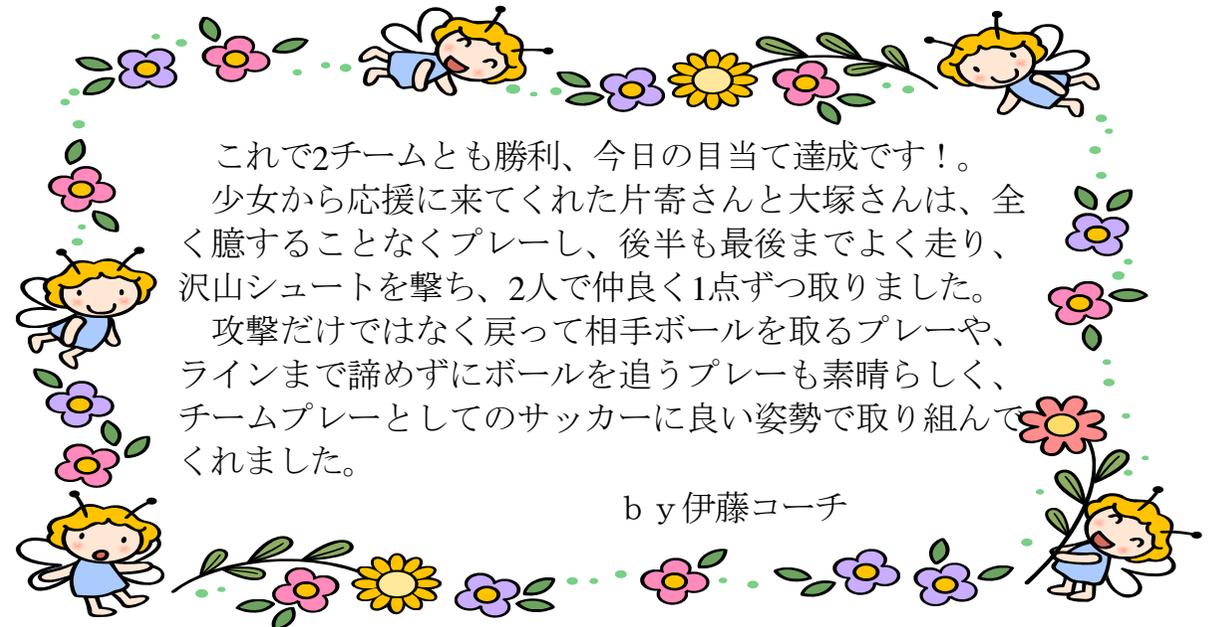
11分には、森久保君から裏に走る片寄さんに、そして片寄さんからのクロスでゴール前ど真ん中で受けた濱野君が、シュートすると思いきや立ち止まってしまいました。どうやら隣のコートで笛を間違えてしまったようです。

気を取り直して、大塚さんが得意のドリブルで相手を抜いてシュート、しかし空振り。そんなおもしろい流れを変えたのは、この日のキャプテン小林君です。切れのあるドリブルでペナルティーエリアに侵入、倒されてPKをもらい自分で決めて3点目を追加しました。

後半開始、ツートップの大塚さんと片寄さんがダッシュでプレッシャーをかけ、相手ボールを赤田君がカット、これで後半も南ペースで試合が進みます。

3分、片寄さんが粘って後ろの森久保君へ落とし、森久保君がゴール前に上げたボールに山崎君がダイビング気味に突っ込みますが、わずか10cmとどきませんでした。

後半11分、小林君が速いドリブルでまたPKをもらい、これを大塚さんが決めました。



これで2チームとも勝利、今日の日当て達成です！

少女から応援に来てくれた片寄さんと大塚さんは、全く臆することなくプレーし、後半も最後までよく走り、沢山シュートを撃ち、2人で仲良く1点ずつ取りました。

攻撃だけではなく戻って相手ボールを取るプレーや、ラインまで諦めずにボールを追うプレーも素晴らしく、チームプレーとしてのサッカーに良い姿勢で取り組んでくれました。

by 伊藤コーチ